レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日	使用開始日			
登録診療科	血液内科	申請医師	上田　周二	化学療法委員会承認年月	平成　30 年　6 月
レジメン名	R-CHOP				
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考			
適応分類					
1コース日数	14　日間	総コース数	8　コース	催吐性リスク	day1：最小度、day2：中等度
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/㎡　day1、エンドキサン750mg/㎡、ドキソルビシン50mg/㎡、、オンコビン1.4mg/㎡　各day2、プレドニン錠100mg/body　day2-6				

治療スケジュール　・　投 与 日 程（ 投 与 日 は ● ）　　（day）

投与順	ﾙｰﾄ・方法	薬　剤　名	投　与　量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	主ルート	生食500mL	0.675　本 / ㎡		●													
	点滴静注	リツキシマブ注	375　mg / ㎡	下記	●													
			/															
	10倍に希釈する。																	
2	主ルート	グラニセトロン注ﾊﾞｯｸﾞ1mg/50mL	1　本 / body	30　分		●												
	点滴静注		/															
			/															
3	主ルート	生食100mL	1　本 / body			●												
	点滴静注	ドキソルビシン注	50　mg / ㎡	30　分		●												
			/															
	総投与量は500mg/㎡まで。																	
4	主ルート	生食100mL	1　本 / body			●												
	点滴静注	オンコビン注	1.4　mg / ㎡	30　分		●												
			/															
	最大投与量は2mg/body/回を超えないこと。																	
5	主ルート	生食500mL	1　本 / body			●												
	点滴静注	エンドキサン注	750　mg / ㎡	2　時間		●												
		閉鎖式システム使用	/															
6	主ルート	生食50mL	1　本 / body	5　分	●	●												
	点滴静注		/															
			/															
7		ポララミン錠2mg	1-3　錠 / body		●													
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1　錠 / body		●													
			/															
	リツキシマブ投与の30分前																	
8		プレドニン錠5mg	20　錠 / body			●	●	●	●	●								
	経口投与		/															
			/															
	医師の指示通り																	

【投与上の注意】

・プレドニン錠を服用するので、中等度催吐性に基づくデキサメタゾンの投与はしないこととする。

リツキシマブ：前投薬としてポララミン(2)1～3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

リツキシマブ：初回はECGモニターをつける。

リツキシマブ：投与速度は初回は25mL/h×1h、100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。

リツキシマブ：2回目以降はinfusion reaction　が初回になければ100mL/h×1h、残りは200mL/hとする。